



“防災ガイドブック”
で皆さんの活動を
PRしませんか？

当協会では活動10周年の節目に、学校・地域・職場での**防災教育**に役立てて頂くため、具体的な防災活動の事例を紹介するガイドブックを作成します。



応募資格：日本国内で防災に関わる活動している法人・個人・任意団体

掲載料：**無料**（カラーもしくは2ページ以上の場合は有料とさせていただきます）

掲載内容：① 団体の名称と代表者名
② 連絡先(住所、電話、FAX、Eメール、URL等)
③ 活動の名称、場所と内容(特に活動の利点や効果を具体的に示して下さい)

※団体の紹介と写真入りの活動内容をA4サイズ1枚(文字は10.5P)にまとめてご説明下さい。くわしくは裏面参照下さい。

応募締切：平成28年 4月7日 正午

までに当協会事務局まで上記内容のデータをご送信頂ければ申込受付とします(裏面参照)。

(申込後の校正は致しかねます)

配布先：全都道府県、政令都市教育委員会を通じて、全国の小・中・高等学校、関係機関にご案内させていただきます。なお掲載団体に2部送付させていただきます。

●入稿の際の注意点

文字の大きさは、10.5ポイント以上でお願い申し上げます。それより小さい文字は、字がつぶれてしまいます。

写真等はカラーのまま提出頂いても対応できますが、色合いによっては黒くつぶれる可能性がございます。なお、カラー原稿での掲載も可能でございます(有料)。

入稿の際は、校了データをお送りください。受付後の修正はお受け付けできません(原稿を一度PDFに変換し、モノクロでプリントアウトして頂くと確認しやすいかと思えます)。

入稿は、データ入稿願います。5MBを超えるデータの場合は、ストレージサービスなどのご利用をお願いします。データ形式は、PDF形式・Word形式・PowerPoint形式等劣化しないデータにてお願い申し上げます。

関連団体のWebサイトにて、原稿用のフォームを準備しておりますので、ダウンロードしてご利用ください(Word形式、PowerPoint形式)。

データ入稿・原稿フォームダウンロード Webサイト(ユニバーサル・スポーツ振興協会)
<http://uspa.jpn.org/uspa/guide>

●原稿例

活動テーマ	救命士講習： (初級～心肺蘇生法、AEDの使い方)		
団体名	ユニバーサル・スポーツ振興協会	団体種	特定非営利活動法人
団体連絡先	TEL:078-996-0693 http://uspa.jpn.org/uspa/	担当者名	理事長 鎮静俊哉

NPO法人の活動の一つとして、救命士講習を行っております。平成28年3月現在、第7回まで開催して参りました。主にAEDを利用した心肺蘇生法に触れて頂くことで次のような効果を期待しております。

- ◇ 短時間の講習を通じて人の命の尊さを学ぶことができる。
- ◇ 高齢者をお世話したり介護の職場で救急の際に役立つ
- ◇ クラスメイトや同僚とチームワークを養うのに最適な講習
- ◇ 日常AEDの設置場所や危機管理に注意を払うようになる。

実際にNPOの関係者の職場や介護施設などで開催したり、NPO主催のイベントとジョイントしたりすることで様々な方々に体験が可能で(学童向けにつきましては、各学校の防災教育として行われております)。講師は、自治体の消防本部や日本赤十字社などの任意団体などで派遣頂けます(派遣元によっては講師料や規模・開催日時は要相談となります)。

下記資料は、第5回の講習会の模様とその募集チラシになります。

(財)ひょうご震災記念21世紀研究機構
ひょうご安全の日推進県民会議助成事業

第5回

『市民救命士』育成講習会

受講者には神戸市消防長より『市民救命士』講習修了証が発行されます。

趣旨・目的

甚大な被害をもたらした阪神淡路大震災から19年、東日本大震災から3年が経過し、自然災害の経験と教訓を生かし、命の尊さを後世に伝え備えるために、当協会は、市民の方々に救急時の心肺蘇生法と、AEDの使用法を学ぶ講習会を定期開催し、安心・安全社会に寄与することを目的とします。

